

## 議案第2号

## 平成29年度事業計画（案）

## I 基本方針

- 本協議会においては、平成29年6月に策定した『北海道自動車産業集積促進アクションプラン2017-2020』に則り、『基幹部品生産と研究開発が両輪となった自動車産業の集積』に向けて、「部品の生産拠点形成を目指した取組」、「研究開発拠点形成を目指した取組」、「拠点形成を支える取組」の3つを柱とし、関係者連携の下、各般の取組を展開する。

## II 事業内容

## 1 部品の生産拠点形成を目指した取組

## ＜＜企業誘致の推進＞＞

## (1) 本道の立地環境の優位性に関する情報発信力等の強化

リスク分散や東日本におけるサプライチェーン完結の動きを捉えたトップセールスや企業誘致サポーターを活用した戦略的なセールスなど積極的な誘致活動などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	愛知県の異業種交流会 (メッセナゴヤ2017) への出展(11月)	中京圏の企業に対し本道の立地環境や道内企業の技術力をアピールし、本道への企業立地を促進するため、「メッセナゴヤ2017」へ出展する
	中京圏・東北地域での自動車関連企業OB等による企業情報の収集	中京圏・東北地方企業の投資案件や発注案件についての情報収集や道内の立地環境や技術情報の発信を通じてマッチング等を行う 販路開拓員3名(自動車関連企業OB)を中京圏・東北地域に配置
	知事によるトップセールスをはじめとした企業訪問の実施	東北の自動車生産拠点化やリスク分散の動きを捉え、知事によるトップセールスや、道外事務所などによる企業訪問を実施
	北海道ビジネスフォーラムの開催(2月)	本道のビジネス環境をPRし、本道への立地や投資を促進するため、中京圏においてフォーラムを開催
	企業立地への助成制度	企業立地の促進を図るため、北海道産業振興条例に基づき、新規立地・増設に対する助成
	自動車関連企業OB等のアドバイザー設置	自動車関連企業OB等の人材をアドバイザーとして活用し、その知識や人脈を活かし、企業誘致活動や参入促進に向けた支援を行う。

(2) 新たな立地環境の優位性の発掘（コンテンツづくり）

本道の立地優位性を高めていくため、女性の活躍をはじめとしたものづくり産業を支える人材の育成・確保や物流の効率化、新たな視点や今後成長が見込まれる分野の企業誘致などを推進する。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	次世代自動車産業集積・人材育成事業（ものづくり現場見学・出前授業等）	ものづくり現場の魅力を広くPRし、ものづくり産業を支える新たな人材を確保するため、大学生・高専生・高校生を対象とした現場見学会や出前授業などを行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくり企業の現場見学会及び懇談会</li> <li>ものづくり企業の社員による学校での出前授業</li> <li>製造業で活躍する社員（ロールモデル）への取材によるものづくりをPRするリーフレット等の作成</li> </ul>
北海道経済連合会	SCM（サプライチェーンマネジメント）研究会による視察会の実施 【再掲】	北海道物流開発㈱をアドバイザーとし、北海道・札幌市・（一社）北海道商工会議所連合会と連携して、物流現場の視察会を実施する。
北海道・（一社）北海道機械工業会	参入支援エキスパートの配置【再掲】	物流コスト低減に向けた専門の「参入支援エキスパート」を配置する。
北海道	健康・医療産業立地促進事業	道内の大学や研究機関との継続的な情報交換により、将来的に企業誘致に結びつく可能性のある研究シーズを把握するとともに、国内外の医療品、医療機器メーカー等への情報発信や企業訪問による誘致を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>「バイオジャパン 2017」への出展によるPR、セミナーの開催（10/11～13 パシフィコ横浜）</li> <li>「メディカルジャパン 2018」への出展によるPR（2/21～23 インテックス大阪）</li> </ul>
	航空宇宙産業創出推進事業	道内企業の航空宇宙分野への参入促進を図るため、企業と研究者等との意見交換の場を設置するとともに、セミナーの開催による情報発信や技術指導等を実施する。

(3) 進出企業へのフォローアップ

進出企業の課題・ニーズへの対応に向けて、訪問やメールマガジン等を活用した様々な情報提供など、フォローアップに努める。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	進出企業へのフォローアップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>進出企業への訪問。（年間100社を目標）</li> <li>業界との意見交換の開催</li> <li>メールマガジン等を活用し、新たな支援制度をはじめ、各種施策情報を発信（現在約300社・団体に配信）</li> </ul>

## ＜＜地場企業の参入促進、域内取引の拡大＞＞

### (1) 自動車関連産業への参入に向けたQCD対応力や新技術・新工法の強化

自動車産業が求める高いQCDへの対応力の強化に向けて、各種支援機関や進出メーカー、自動車メーカーOBなどの様々な力を動員し、地場企業の技術的課題解決などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道経済産業局	革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金（平成28年度補正）	国際的な経済社会情勢の変化に対応し、足腰の強い経済を構築するため、経営力向上に資する革新的サービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行うための中小企業・小規模事業者の設備投資等の一部を支援。
	生産性向上を促す設備等投資促進税制	先端設備導入、生産ラインやオペレーションの刷新・改善のための設備投資を、特別償却50%又は4%税額控除
	戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）	中小ものづくり高度化法の11分野を対象とした研究・開発から製品の販路開拓まで一貫して支援（補助率2/3 初年度上限額4,500万円、2年目は初年度の2/3、3年目は初年度の1/2を上限）
	新たな機械装置の投資に係る固定資産税の特例	中小企業が取得する生産性を高める新規の機械装置は、3年間、固定資産税の課税標準を1/2に軽減
（一社）北海道機械工業会・室蘭工業大学	高度技術研修「ものづくりセミナー」	室蘭工業大学と共同で道内ものづくり企業の技術力向上を図るセミナーを開催
（地独）北海道立総合研究機構	共同研究・技術指導等	自動車関連の共同研究や技術指導等を実施
	自動車関連技術高度化支援	自動車部品等への参入に不可欠な生産技術の高度化を図るため、以下の研究会を開催 ・北海道プレス加工研究会 ・鑄造技術研究会 ・3D設計・加工研究会
	生産管理自己診断システムの普及促進	企業自らが、自社の強み・弱みを総合的に把握・判断することができる中核人材（評価担当者）を育成するため「中核人材育成研修」を開催（11月～12月頃 2回開催予定）
	現場カイゼンのレベルアップを図るための個別指導	コスト改善や納期短縮等に必要な生産管理技術のレベルアップを図るため、自動車メーカーOB等による個別指導（「生産現場カイゼンモデル企業づくり」）を実施
	コスト改善のための知識・技術の普及を図るセミナーの開催	コスト改善等に必要な知識・技術普及のため、「原価管理・コスト改善セミナー」を開催（10月～11月 3回開催予定）
	品質評価技術に関する研修の開催	「視線ツールを用いた技能伝承支援システム」や「AHP技法」等を活用した品質評価技術の向上を図るための研修を開催
	製品開発支援に関する連続講座の開催	製品やサービスの高付加価値化等に向け、優れた企画立案や効率的な商品企画をマネジメントできる人材の育成を図るため研修等を開催

(一財)日本規格協会	標準化、品質管理に関する講演開催等	ものづくり企業の標準化と品質管理の実践を進めるため、講演会を開催するとともに、品質管理（QC）検定を実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「標準化と品質管理北海道地区大会」 日程：2017年10月20日（金）場所：北海道経済センター</li> <li>・「品質月間特別講演会」 日程：2017年11月1日（水）場所：道特会館</li> </ul>
北海道・（公財）北海道中小企業総合支援センター	製品開発、販路拡大等の支援	北海道産業振興条例に基づく製品開発等への助成 <ul style="list-style-type: none"> <li>・市場対応型製品開発支援事業 製品開発、道外展示会出展、市場調査等への助成</li> <li>・産学連携等研究開発支援事業 新分野・新市場進出のための共同研究開発費への助成</li> </ul>
北海道・（一社）北海道機械工業会	参入支援チーム活動促進事業（個別支援）	機械工業会内に参入支援チームを設置し、自動車や食関連機械分野の技術等に詳しい専門家を参入支援エキスパートとして配置し、道内企業のQCD対応力の強化や自動車・食関連機械メーカーへのアプローチ力に関する指導を実施
北海道・（一社）北海道機械工業会	参入支援チーム活動促進事業（地域相談会）	自動車・食関連機械分野への参入をテーマに、新規参入意欲を有する企業の掘り起こしや個別課題の把握を目的として、地域企業の課題に係る個別相談会を道内で開催
北海道・（地独）北海道立総合研究機構	デジタルエンジニアリング技術高度化事業	道内ものづくり関連企業へデジタルエンジニアリングの技術を効果的に導入するため、工業試験場において技術の高度化を図り、研修会等を開催

(2) 東日本地域のサプライチェーンなど道内外ターゲットとのマッチング

東日本地域のサプライチェーンなどをターゲットとした取引機会の開拓に向けて、東北7県とも連携しながら道内の優れた技術をアピールする展示会の開催などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
(株)北洋銀行	「北洋銀行ものづくりテクノフェア2017」の開催	優れた技術や製品を有する道内の中小企業、大学、支援機関や、東北など他県の企業等が一堂に会する商談会を開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成29年7月20日</li> <li>・出展予定：約220社・団体</li> </ul>
(公財)北海道科学技術総合振興センター	「第31回北海道技術・ビジネス交流会」の開催	『躍動、革新、北海道!』をテーマに、企業・大学・試験研究機関の研究開発製品やノウハウをアピールする展示商談会を開催。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催日：平成29年11月9日～10日</li> <li>・目標：約350社・団体</li> </ul>
(公財)北海道中小企業総合支援センター ・（一社）北海道機械工業会	受発注拡大商談会の開催	発注企業と受注企業との、個別面談方式による商談会を道内で年2回、首都圏等で年1回開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・道内：平成29年7月10日 平成29年10月頃（予定）</li> <li>・首都圏：平成30年2月頃（予定）</li> </ul>
北海道、（独）中小企業基盤整備機構北海道本部	とうほく・北海道新技術・新工法展示商談会の開催	東北7県との共同により、中京圏の自動車メーカー等に道内技術を売り込む新工法・新技術展示商談会を開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催時期 平成30年2月</li> <li>・会場 愛知県豊田市トヨタ本社</li> </ul>

	「工場見学・部品説明会」の開催	東北7県との共同により、自動車関連企業等において、工場見学・部品説明会を開催
	自動車関連企業OB等のアドバイザー設置【再掲】	自動車関連企業OB等の人材をアドバイザーとして活用し、その知識や人脈を活かし、企業誘致活動や参入促進に向けた支援を行う
	道内進出企業の道内調達等に向けたマッチング	道内大手進出メーカー等の調達に向けた動きを随時把握し、これに即応したマッチング等を実施
北海道	中京圏・東北地域での自動車関連企業OB等による企業情報の収集【再掲】	中京圏・東北地方企業の発注案件や投資案件についての情報収集や道内の技術情報や立地環境の発信を通じてマッチング等を行う 開拓員3名（自動車関連企業OB）を中京圏・東北地方に配置

### (3) 新たな分野への展開

本道が強みを有する食に関連する機械分野を重点として、自動車産業への参入に向けた取組の中で蓄積された高い技術・ノウハウを活かした関連機械の開発の促進などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	食関連機械分野販路拡大事業	道内機械メーカーと道内外食品メーカーのマッチングに取り組み、幅広い取引機会を開拓 ・食品メーカーの製造現場視察会の開催 ・道外の食品関連展示会への出展
	「健康・医療」関連分野参入促進事業	健康・医療関連分野への新規参入に向けた環境づくりや道内企業の技術力のアピールを実施 ・「健康・医療」関連分野参入促進セミナーの開催（7月頃 札幌市内） ・医療機器メーカーの視察会の開催（時期未定 道外を対象） ・道外の医療関連展示会への出展 「メディカルジャパン2018」への道内企業出展の支援（2/21～23 インデックス大阪）
	「健康・医療」関連分野における道内ものづくり企業の参入促進事業の実施	（主な取組） ○ 平昌パラリンピックに向けた競技用シットスキーの開発（H29） 障害者冬季クロスカントリースキー競技であるシットスキーで、平昌パラリンピック出場を目指す札幌出身の「新田のんの」選手の専用競技用シットスキーを、道内産学官のものづくり力を結集して開発するプロジェクトを実施 ・H30.3.9～3.18 平昌パラリンピック大会 ○ 作業支援等機器開発プロジェクトの実施 道内ものづくり企業による作業支援等機器の開発に向け、実現性の高いテーマを選定し、開発に着手
	航空宇宙産業創出推進事業【再掲】	道内企業の航空宇宙分野への参入促進のため、有識者を加えた会議を開催し、参入課題に対する具体的な解決策の検討、セミナー及び技術指導等を実施する。

北海道・（一社）北海道機械工業会	参入支援チーム活動促進事業（個別支援）【再掲】	機械工業会内に参入支援チームを設置し、自動車や食関連機械分野の技術等に詳しい専門家を参入支援エキスパートとして配置し、道内企業のQCD対応力の強化や自動車・食関連機械メーカーへのアプローチ力についての指導を実施
	参入支援チーム活動促進事業（地域相談会）【再掲】	自動車・食関連機械分野への参入をテーマに、新規参入意欲を有する企業の掘り起こしや個別課題の把握を目的として、地域企業の課題に係る個別相談会を道内で開催

## 《次世代自動車を見据えたチャレンジ》

### （1）電気自動車、燃料電池車等の普及や電気自動車の高度化を見据えた取組の展開

電気自動車、水素社会を見据えた燃料電池車等の普及や電気自動車の高度化を見据え企業や支援機関等の参画による北海道発EV研究開発・利活用研究会における北海道独自の寒冷地仕様の電気自動車等の開発・利活用に関する検討などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
中小企業基盤整備機構北海道本部	北海道発EV研究開発・利活用の検討	大学・高専・公設試等と連携した品質評価・品質保証を検討した上で、市町村や公的機関をターゲットに来春のテスト販売開始を目指す。本戦略に基づいた展示会への出展等、営業活動にも注力。
北海道経済産業局	クリーンエネルギー自動車等導入促進対策費補助金	省エネ・CO2排出削減に高い効果を持ち、世界的な市場の拡大が期待される電気自動車等のクリーンエネルギー自動車の導入を補助
	電気自動車・プラグインハイブリッド自動車の充電インフラ整備事業費補助金	電気自動車等の普及に不可欠な充電設備の設置に係る機器購入費と設置工事費の一部を補助 高速SA・PA、道の駅：購入費・工事費 定額 その他公共用、工場・事業所：購入費1/2、工事費 定額
	燃料電池自動車用水素供給整備設置補助事業	燃料電池自動車等に燃料として水素を供給するために必要な設備の整備費用の一部補助
北海道・北海道経済連合会	次世代自動車展示会 in 赤れんがの開催	北海道庁赤れんが庁舎前庭で、燃料電池自動車等の次世代自動車の展示や試乗等を開催。次世代自動車の普及拡大を図る。
北海道	先進的エネルギー関連技術開発支援事業	本道の豊かな自然や資源、技術シーズを活用し、道内大学や公設試等と連携して行う先進的なエネルギー関連技術の研究開発を支援（補助限度10,000千円・補助対象経費の2/3以内又は3/4）
	次世代自動車普及促進事業	各種イベントにおけるパネル展示を活用して、次世代自動車の普及啓発を実施

## 2 研究開発拠点形成を目指した取組

### 《自動走行の実証試験誘致》

#### (1) 自動走行の実証試験の誘致の推進

研究開発面から本道への自動車産業の一層の集積を促進するため、自動走行の実証試験の誘致などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	自動走行に関する実証試験の促進に向けた取組	自動走行の研究開発の円滑化や実証試験の促進に向けた取組を推進する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>産学官による「北海道自動車安全技術検討会議」の運営</li> <li>企業等が行う公道実証試験の適地選定の参考となる道路情報を取りまとめた資料（カタログ）を作成</li> <li>国等が行う社会実証事業の誘致に向けた取組を推進</li> <li>公道モデルコース・実証試験場の整備・誘致に向けた取組を推進</li> </ul>

## 3 拠点形成を支える取組

### 《人材の育成・確保》

#### (1) 子ども、若者や女性などへのものづくり産業の正しい理解の促進

次代の担い手となる子ども、子ども、若者や女性などのものづくり産業に対する正しい理解の促進に向けた、ものづくりなでしこ応援プロジェクトなどに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	次世代自動車産業集積・人材育成事業(ものづくり現場見学・出前授業等)【再掲】	ものづくり現場の魅力を広くPRし、ものづくり産業を支える新たな人材を確保するため、大学生・高専生・高校生を対象とした現場見学会や出前授業などを行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ものづくり企業の現場見学会及び懇談会</li> <li>ものづくり企業の社員による学校での出前授業</li> <li>製造業で活躍する社員（ロールモデル）への取材によるものづくりをPRするリーフレット等の作成</li> </ul>
	地場中小企業の情報発信・人材確保事業	「ものづくり」の魅力や、道内ものづくり企業の情報を道内外に広く発信し、新たなビジネスマッチングの機会を増やすとともに、若年者等の「ものづくり」に対する理解を深め、新規雇用の拡大を図る
北海道	ラリー北海道2017への出展	「ラリー北海道2017」と連動して、来場する若者をはじめ広く一般道民に本道ものづくり産業が持つ次世代自動車関連技術等をわかりやすく発信し、道民のものづくり産業に対する理解促進及び将来の人材育成を図るため、ラリー北海道2017に出展する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>日時：平成29年9月15日（金）～17日（日）</li> <li>出展会場：北愛国サービスパーク（場所：北愛国交流広場）</li> <li>内容：（仮称）北海道自動車産業ゾーンの設置</li> </ul>

北海道・(独)中小企業基盤整備機構北海道本部	「札幌モーターショー2018」における道内ものづくり産業の技術等のアピール	「札幌モーターショー2018」において、北海道発EV開発の取り組みをはじめとした道内ものづくり企業の技術力やものづくりの魅力などのPRを実施
------------------------	---------------------------------------	--

(2) ものづくりを支える人材の確保や育成等

高度な技術・技能を有する人材の確保に向け、就業の促進に向けた合同企業説明会などマッチングの取組や研修など技術高度人材の育成に取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	若年者安定就業促進事業	離職者・在職者や学卒未就職者を対象に、専門的なカウンセリングを実施するとともに、合同企業説明会など企業とのマッチングの機会を創出 ※戦略産業雇用創造プロジェクト事業
	中高年求職者安定就業促進事業	中高年求職者を対象に、意識改善や地域産業の理解を促すセミナーを実施するとともに、合同企業説明会などのマッチングの機会を提供 ※戦略産業雇用創造プロジェクト事業
	若年者等呼び込み・呼び戻し事業	U・Iターンネットシステムや大学・民間が主催する就職説明会に参加し求人情報を提供
	北海道産業人材育成ネットワークサイトの運営	道内機関が実施する研修やセミナー、道内市町村等の人材育成支援制度の紹介、工場見学・各種体験など次世代人材の育成に取り組んでいる企業の情報を提供。
	QCサークル活動導入研修の開催	QC手法についての基本講座とともに演習によりQC手法を体験する研修会を開催 ◎道央地区（札幌高等技術専門学院<札幌市>） ■日時：平成29年6月21日(水) 13:00～17:20 ◎道南地区（渡島総合振興局<函館市>） ■日時：平成29年9月8日(金) 9:30～16:00 ◎道東地区（十勝総合振興局<帯広市>） ■日時：平成29年10月13日(金) 9:30～16:00

(3) 就労環境の整備等

多様な働き手の就業促進に向けた取組を進めるほか、企業としても働きやすい環境など就労環境の整備を推進する。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	若年者安定就業促進事業 【再掲】	離職者・在職者や学卒未就職者を対象に、専門的なカウンセリングを実施するとともに、合同企業説明会など企業とのマッチングの機会を創出 ※戦略産業雇用創造プロジェクト事業
	中高年求職者安定就業促進事業 【再掲】	中高年求職者を対象に、意識改善や地域産業の理解を促すセミナーを実施するとともに、合同企業説明会などのマッチングの機会を提供



	※戦略産業雇用創造プロジェクト事業
北海道産業人材育成ネットワークサイトの運営【再掲】	道内機関が実施する研修やセミナー、道内市町村等の人材育成支援制度の紹介、工場見学・各種体験など次世代人材の育成に取り組んでいる企業の情報を提供。
「働き方改革」の推進	就業環境の改善に取り組む企業の相談にワンストップで対応する「ほっかいどう働き方改革支援センター」を運営。
QCサークル活動導入研修の開催【再掲】	QC手法についての基本講座とともに演習によりQC手法を体験する研修会を開催 ◎道央地区（札幌高等技術専門学院<札幌市>） ■日時：平成29年6月21日（水）13:00～17:20 ◎道南地区（渡島総合振興局<函館市>） ■日時：平成29年9月8日（金）9:30～16:00 ◎道東地区（十勝総合振興局<帯広市>） ■日時：平成29年10月13日（金）9:30～16:00

## ＜＜各取組を支える環境づくり＞＞

### （1）東北7県との連携関係の展開

東北・北海道を一体の圏域とした新たなサプライチェーンの構築の動きを捉えた取組を効果的に展開するため、とうほく自動車産業集積連携会議（東北7県）との連携関係を引き続き展開する。

機関名	事業名等	事業内容
(株)北洋銀行	「北洋銀行ものづくりテクノフェア2017」の開催【再掲】	優れた技術や製品を有する道内の中小企業、大学、支援機関や、東北など他県の企業等が一堂に会する商談会を開催 ・開催日：平成29年7月20日 ・出展予定：約220社・団体
北海道	とうほく自動車産業集積連携会議との連携関係の構築	とうほく自動車産業集積連携会議との連携関係を深化 ・とうほく自動車産業集積連携会議への訪問による情報交換や総会へのオブザーバー出席 ・とうほく自動車産業集積連携会議の取組への協力
	とうほく・北海道新技術・新工法展示商談会の開催【再掲】	東北7県との共同により、中京圏の自動車メーカー等に道内技術を売り込む新工法・新技術展示商談会を開催 ・開催時期 平成30年2月 ・会場 愛知県豊田市トヨタ本社
	「工場見学・部品説明会」の開催【再掲】	東北7県との共同により、自動車関連企業等において、工場見学・部品説明会を開催

(2) 物流の効率化に向けた取組の推進

物流コストの低減に向けて、企業へのアドバイスや共同物流のコーディネートを行う専門家配置や物流効率化に向けた課題を整理するため、物流現場の視察会などに取り組む。

機関名	事業名等	事業内容
北海道経済連合会	SCM(サプライチェーンマネジメント)研究会による視察会の実施	北海道物流開発㈱をアドバイザーとし、北海道・札幌市・(一社)北海道商工会議所連合会と連携して、物流現場の視察会を実施する。
北海道・(一社)北海道機械工業会	参入支援エキスパートの配置	物流コスト低減に向けた専門の「参入支援エキスパート」を配置する。

(3) ものづくりの魅力のアピール

本道ものづくりの環境や可能性等の発信に効果的なイベント等を活用し、本道ものづくり産業の優れた技術やものづくりの魅力をアピールする。

機関名	事業名等	事業内容
北海道	ラリー北海道2017への出展【再掲】	「ラリー北海道2017」と連動して、来場する若者をはじめ広く一般道民に本道ものづくり産業が持つ次世代自動車関連技術等をわかりやすく発信し、道民のものづくり産業に対する理解促進及び将来の人材育成を図るため、ラリー北海道2017に出展する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・日 時：平成29年9月15日(金)～17日(日)</li> <li>・出展会場：北愛国サービスパーク(場所：北愛国交流広場)</li> <li>・内 容：(仮称)北海道自動車産業ゾーンの設置</li> </ul>
北海道・(独)中小企業基盤整備機構北海道本部	「札幌モーターショー2018」における道内ものづくり産業の技術等のアピール【再掲】	「札幌モーターショー2018」において、北海道発EV開発の取り組みをはじめとした道内ものづくり企業の技術力やものづくりの魅力などのPRを実施